

新年度 2 日目です。

4 月 2 日（水）

昨日は新年度初日ということで、職員会議、学年会議、各種委員会など、分刻みのスケジュールで慌しく過ぎていきました。今日は、午前中に職員会議を行い、校務分掌、生徒指導体制などの確認を行い、入学式など新年度当初の動きについても確認を行いました。午後は学年ごとに分かれ、4 月 7 日（月）に学級開きができるように準備を行いました。4 月は毎日が慌しく、本当に長く感じます。つい目の前の仕事以外見えなくなってしまうこともあります。以下の詩は、慌たしい 4 月にぴったりで、忙しい時にちょっと考えさせてくれる詩です。

「最初の質問」 長田 弘

今日あなたは空を見上げましたか。空は遠かったですか、近かったですか。雲はどんな形をしていましたか。風はどんなにおいがしましたか。あなたにとって、いい一日とはどんな一日ですか。「ありがとう」という言葉を今日口にしましたか。窓の向こう、道の向こうに、何が見えますか。雨の滴をいっぱいためたクモの巣を見たことがありますか。榎の木の下で、あるいは榊の木の下で、立ち止まったことがありますか。街路樹の木の名前を知っていますか。樹木を友人だと考えたことがありますか。この前、川を見つめたのはいつでしたか。砂の上に座ったのは、草の上に座ったのはいつでしたか。「美しい」と、あなたがためらわず言えるものは何ですか。好きな花を七つ、挙げられますか。あなたにとって「わたしたち」というのは、だれですか。夜明け前に鳴き交わす鳥の声を聴いたことがありますか。ゆっくりと暮れていく西の空に祈ったことがありますか。何歳の時の自分が好きですか。上手に年を取ることができると思いますか。世界という言葉で、まず思い描く風景はどんな風景ですか。今あなたがいる場所で、耳を澄ますと、何が聞こえますか。沈黙はどんな音がしますか。じっと目をつぶる。すると何が見えてきますか。問いと答えと、今あなたにとって必要なのはどっちですか。これだけはしないと心に決めていることがありますか。いちばんしたいことは何ですか。人生の材料は何だと思いますか。あなたにとって、あるいはあなたの知らない人々にとって、幸福って何だと思いますか。時代は言葉をないがしろにしている。あなたは言葉を信じていますか。

明日も新学期に向けた諸準備を行います。4 月 7 日（月）の始業式、4 月 9 日（水）の入学式に向けて着々と先生方の準備が日々進んでいます。